

つれづれ

平成29年3月10日(金)

十の実践徳目



松原泰道^{たいどう}さんは、現代の名僧^{りんざいしゅう}（臨済宗）のお一人です。明治40年（1907年）東京でお生まれになり、大学卒業後、仏教者としての道を歩まれました。

松原さんの大きな業績の一つに、著書の多さがあります。その数は100冊を越えています。分かりづらい仏教経典や仏教思想を、多くの人が理解できるように書かれているのが特徴です。しかし、浅く広くといったものでもありません。ベストセラーとなった、「般若心経入門」（1972年・伝祥社刊）では、わずか276文字で書かれた般若心経の神髄を、明快に解説されています。

平成21年（2009年）、101歳でお亡くなりになりましたが、その業績は、後世に語り継がれていくものです。

以前、我が家に法事で来られたお坊さんが、松原さんの著書に書かれている内容を説法されたことがありました。人生を豊かに生きる十の事柄ですので、紹介したいと思います。

- 1 自他共に尊敬する 2 他人の得意や成功を祝福する
- 3 苦悩^{くなう}する人々を救う 4 自分の過失^{おし}に気づいたら恥を隠さず詫^わげる
- 5 善^よい行いをする人を敬い、共に善い行いをする
- 6 高德^{こうとく}博学^{はくがく}の師に学んで、自分だけでなく広く大勢の人に利益を与える
- 7 自分より優れた人を尊び、出来るだけ長く傍にいてもらう
- 8 精神を高め、人格を養うことに努める
- 9 常に多くの人々との生活を楽しむ
- 10 自分の所有物でも、自分だけが使うことなく、できるだけ共益をはかる

上記の事柄を、この世の人すべてが心がけ実践すれば、今よりも良い世の中が実現できるのではないのでしょうか。3年生の皆さんに、来週の卒業式を前に、上記「十の実践徳目」を贈りたいと思います。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>